

タテ、ヨコそれぞれに当てはまる言葉でマスでマスをうめてね。
 アルファベットのマスを順番に並べると、
 季節にちなんだ言葉（キーワード）があらわれるよ。

1	2	3	4	5
6	7	8	A	
9				
10			11	12
13	14			15
16	17		18	
19	20	21	22	23
24	25	B	26	27
28			29	C

キーワード

ヨコのカギ

- 日本にペンとインクが伝わるまでは、筆と〇〇を使って、絵や文字を書いています。
- あわれみ、思いや心のこと。情け深いこと。
- 筋のある話に落ちを付けたら、身ぶり手ぶりを交えておもしろく聞かせる演芸の一つ。「まんじゅうこわい」「目黒のサンマ」など、聞いたことあるかな？
- 量が少なく、こまかい雨のこと。
- 六つの世界にいる、全てのなやみ苦しむ人を救ってくださる菩薩（ぼさつ）という意味から、6体のおじょう様をまつって、こう呼びます。金剛院のページでも紹介しているよ。
- お供えの花としてももちいられる、小さな花びらをたくさん持つ花。おひたしなどにして食べることもあります。
- 三蔵法師（さんぞうほうし）が天竺（てんじく）に行くときに通った「シルクロード」は、「〇〇の道」という意味です。蚕（かいこ）からまれる糸のことだよ。
- 磁石（じしゃく）にくっつく、金属。
- ジャンケンで、グーは石、パーは紙。ではチョキは？
- お仏壇においてある、たたいて鳴らす金属の道具。
- おすしや話の、もと（＝たね）になるもの。「たね」をひっくり返すと…？
- 人が住んで生活をすする建物。家族とすごしたり、ご飯を食べたり、ねたりするところ。
- 木のネバネバした液に砂糖や香料をまぜた、かんで楽しむおかし。チューイン〇〇。
- 人や物をのせて、水の上を行き来するのりもの。
- 形は馬に似ていて、耳が長く、しっぽは牛に似ている動物。小柄だけど体力には自信アリ。
- 街なかでもよく見かける真っ黒な色をした鳥。じつはとても頭がいいのです。
- 勝負の世界には、「勝ち」と「〇〇」と、「引き分け」があります。
- 袖（そで）の長さが、ひじまでの服のこと。
- 欠けていない、まん丸な月。十五夜（じゅうごや）にみる月も、ほぼまん丸ですね。

タテのカギ

- 鱈（たら）のタマゴの加工食品。おもに、「スケソウダラ」のタマゴを塩づけにした食べもの。
- サイコロをふって、出た目の数だけ進むゲーム。
- アメリカのライト兄弟が発明した、空を飛ぶのりもの。
- 小さくてヌルヌルしているキノコ。みそ汁の具にも、つかわれます。
- むかしばなし『ももたろう』で、山へしばかりに行ったのはだれ？
- タヌキと共に、むかしから人をばかす動物といわれてきました。好物は油あげ…？
- 線だけで描かれた絵に、色をつける遊び。最近パソコンで楽しむ人もいるかな？
- 木のおけの周りにはめてある、金属や竹で作った輪。人の心や気持ちに例えて、気持ちを引き締めることを「〇〇をしめる」、ハメを外すことを「〇〇を外す」とも言います。
- 田んぼに植えてある植物。9月の中ごろから収穫がはじまります。
- 平安時代の中ごろに作られた、47個の仮名を一つずつ使って作られた歌は「〇〇歌」。ものごとの基本を指して〇〇とすることもあります。
- 漢字で「百足」と書く、足をたくさん持っている虫。
- 和室をしきる、布や紙をはった建具（たてぐ）。うすい紙をはって明かりを取り込むのは障子。
- スポーツなどで、人数不足や交代が必要になった場合に備えて、ひかえている人のこと。
- 見はること。するの家の見はれば「るす〇〇」お店を見れば「店〇〇」。
- かみの毛をたばね、おつたり曲げたりして形づくったかみ型。おすもうさんも結っています。